

甘利日左子



AMARI hisako

川崎賀津雄



KAWASAKI katsuo

神林學



KANBAYASHI gaku

黒田悠子



KURODA yuko

佐藤比南子



SATOH hinako

二ノ宮裕子



NINOMIYA hiroko

日
展
と
素材



千曲川ハイウェイミュージアム第一企画展示室 (2F)
2007年9月1日(土) - 10月9日(火)
開館時間 / 9:00 - 18:00 (会期中無休)
入館料: 大人 ¥300 · 高校生 ¥150 · 中学生以下無料

■上信越自動車道 / おぶせスマートインターより0分 (ETC装着車のみ)
信州中野 I.C. より車で10分 ■長野電鉄 / 長野 → 小布施間 30分 小布施駅より徒歩20分
(町内周遊シャトルバス有り / 地図上 ー のライン / 旧券 300円 / 3月 - 12月の土・日・祝日 + 行楽期の平日運行)

オブセコンテンポラリー
http://obusecontemporary.com
千曲川ハイウェイミュージアム
OBUSE
TEMPORARY ART PROJECT 2007

長野県上高井郡小布施町大字大島 TEL.026-247-6600 FAX.026-247-6611
E-mail: info@obusecontemporary.com (お問い合わせ一般)
E-mail: system@obusecontemporary.com (サイトに関するお問い合わせ)



表現のジャンルはもちろん、作家たちの素材への興味はとどまるところを知りません。“何を”表現するか…と同様に、“何で”表現するか…も、アーティストにとっては重要なポイント。今回は絵画・彫刻・インスタレーションといったジャンルから様々な素材にこだわって表現する6人の作家たちの作品を紹介いたします。(企画展開始後5日間ほどは会場にてインスタレーション作品制作過程もご覧いただけます)

甘利日左子 AMARI hisako

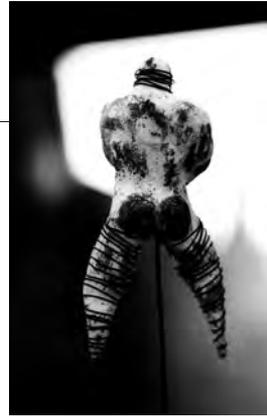
1981 / 個展活動スタート 2003 / アート展「生命」(軽井沢) 2005~/糸染展(東京・京都・ニューカレドニア・日野)



神林學

KANBAYASHI gaku

彫刻家 / 1946 / 東京生まれ 18才で彫刻家を志す。人体をテーマとして素材も多種類にて表現。1976年より個展・グループ展・コンクール等に作品の発表を開始。1986,87,90 / 彫刻展 ギャラリー 21 (東京) 1988~06 / 毎年彫刻展 うつわ菜の花 (小田原) 1992,94,96,98,00,06 ギャラリーオカベ (東京) 他、個展・グループ展多数。



黒田悠子 KURODA yuko

1942 / 東京生まれ 1966 / 東京芸術大学美術学部油画科小磯良平教室卒業 1968 / 東京芸術大学大学院美術学部油画科小磯良平教室修了 1974 / 立軸会会員となる◎個展(企画展) 1985 / 紀伊国屋画廊 - 坂崎乙郎氏企画 - (東京) 1988 / 浦和ガロ(埼玉) 1992 / ギャラリーイセヨシ(東京) 1993 / 巷房(東京) / '95, '98, '01, '04, '06年 紀伊国屋画廊 - 宝木範義氏企画 - (東京) 1996 / アスクエア神田ギャラリー(東京) / '97, '98年 2000 / 象から顔まで (SKYDOOR, 東京) ◎その他グループ展多数。



二ノ宮裕子 NINOMIYA hiroko

東京生まれ / 女子美術短期大学造形科彫塑教室卒業。女子美術短期大学専攻科造形専攻修了。1981~/二科展出品(特選・竹の台賞・会友賞受賞) 1985 / 第1回現代具象彫刻展入選 個展(ギャラリーしんたく) 1992 / 第25回文化庁現代美術選抜展 1993 / 個展(新井画廊) 2000 / いま具象彫刻がおもしろい(朝日アートギャラリー) 2001 / 様々な表現? SCULPTURE(朝日アートギャラリー) 2003 / 三様のかたち(福原画廊) 第4回 ICWA 国際女流美術展(世田谷美術館) 2004 / 個展(福原画廊) 2005 / 府中ビエンナーレ運動企画「接近展」◎二科会会員、女子美術大学立体系学科非常勤講師、パンタンデザイン研究所非常勤講師



川崎賀津雄

KAWASAKI katsuo

1957 / 川崎工業地帯にエンジニアの次男として生まれる。日本の底辺を支える職人愛し、自分もそのひとりになりたくてがんばっている。技術を汗でカバーするのを得意とする庭師。相模原在住。川崎庭苑主宰◎制作協力◎植村雅喜 / 上越在住(有)植政主宰◎加藤松一 / 上越在住(有)加藤造園主宰◎主代匠邦 / 前橋在住。庭とねや主宰 *竹材協力 / 蓮生寺(須坂市)



佐藤比南子

SATOH hinako

繊維造形作家 / 1948 岐阜県生まれ。桑沢デザイン研究所でデザイン、文化学院アーツ&クラフトで織りを学ぶ。現在、フェルト作品の展示会を重ねつつ、羊毛によるインスタレーションを展開中。◎ワコールアーツスペース、千疋屋ギャラリー、ギャラリー Q、トキ・アーツスペース、御厨邸 AU HASARDなどで個展。2001年より「桐生再演」7・8・11に参加。桐生市にて、清水鋼業所旧工場、田島染工倉庫、彦部家住宅の竹林にて作品の設置。2006年には、池袋国際アートフェスティバル2006に参加。



ViVa (美場) おぶせアートセミナー◎スケジュール

*下記の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、ミュージアムに直接お持ちいただくか、FAX(026-247-6611)にてお申し込みください。
*各講座、定員20名になり次第、募集は締め切りとさせていただきます。
*参加費には材料代も含まれます。また高校生以下は半額となります。
*講座はチケット制で、4回券(6,000円/特典:購入日より1ヶ月間のミュージアムフリーパス) 8回券(12,000円/特典:年間ミュージアムフリーパス)各前納。また1講座ごとでも受付ます。
*絵の具やインクを使用する講座もありますので、汚れてもよい服装でご参加ください。
*講座開始10分前には集合して、受け付けを済ませてください。所用時間は講座によって若干変わる場合もあります。
*お問い合わせは千曲川ハイウェイミュージアム(TEL.026-247-6600)の方へお願いします。

9/1 ㊦

「インスタレーション制作体験1」*作家と一緒に展示会場にて羊毛を使用した作品制作を体験します。

午後1時~3時

講師◎佐藤比南子 / 必要なもの:主にフェルトなど(こちらでご用意いたします) / 参加費500円(高校生以下300円)

9/8 ㊦

「インスタレーション制作体験2」*作家と一緒に展示会場にて竹を使用した作品制作を体験します。

午後1時~3時

講師◎川崎賀津雄 / 必要なもの:主に竹、縄など(こちらでご用意いたします) / 参加費500円(高校生以下300円)

9/29 ㊦

「ファイバーラッピング技法公開!」*木の枝、割り箸、ホース等を使って見慣れたモノがアートに変身!

午前10時~12時

講師◎甘利日左子 / 必要なもの:紡いだ糸とそれを巻くもの(こちらでご用意いたします) / 参加費1500円(高校生以下半額)

9/29 ㊦

「彫刻おもしろ講座」*ホームセンターに普通にありそうな針金での立体造形と石膏直付け体験。

午後1時~3時

講師◎神林學+二ノ宮裕子 / 必要なもの:針金、石膏(こちらでご用意いたします/ペンチのある方はご持参ください) / 参加費1500円(高校生以下半額)

申込書	ふりがな	住所 〒			
	氏名				
	年齢 <input type="checkbox"/> 小学生以下 <input type="checkbox"/> 10~20代 <input type="checkbox"/> 30~40代 <input type="checkbox"/> 50~60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	受講希望講座/〇印をしてください。			
	電話番号	9 / 1◎佐藤	9 / 8◎川崎	9 / 29◎甘利	9 / 29 ◎神林+二ノ宮
	ファックス番号				
E-メール					